令和8年度豊島区子ども若者支援

ここにいるよ

行政職員と民間団体が一緒に考える

「ここにいるよ」
という言葉は
子ども若者からの
「こんな思いを抱えて
ここにいるよ」
という声と
大人からの
「支援する大人が
ここにいるよ」
「いつでも頼ってください」
という声の重なりを
表しています

2026年
11月27日(金)

18:00～20:00
（開場 17:30）

申込締切
11月13日

※定員に達し次第締切

会場 豊島区役所１階
としまセンタースクエア

対象者
- 子ども若者支援関係者
- 子ども若者支援に興味をお持ちの方
（団体・個人）

プログラム

1 基調講演・トークセッション

元不登校・ひきこもり当事者が
小学生～大学生までの実体験や事例を共有しながら、
不登校について語るトークセッション

2 意見交流会

不登校支援・制度等に関する
参加者同士の意見交流会

イベントテーマ

～当事者の歩みから学ぶ～
小学生から大学生までの事例にみる
不登校アプローチ

ゲストスピーカー

泉 友 いずみ　ゆう
株式会社キズキ

不登校や高校中退、大学時代の双極性障害による休学・留年など、多くの葛藤を乗り越えて大学を卒業。
2016年よりキズキにて、キズキ共育塾の講師や自治体受託事業の学習支援員を務めたのち、正社員として勤務。
現在は東京都内の自治体からの受託事業にて、ひきこもり相談窓口の相談支援員を務める。

半村 進 はんむら　すすむ
株式会社キズキ

幼少期より周囲との感覚の違いがあり、いじめや不登校、東大在籍中には5年半のひきこもりを経験。
30歳で人生初のアルバイトとしてキズキ共育塾の講師となり、その後正社員として勤務。
現在は相談員として日々、ひきこもりや不登校に悩む当事者やご家族の方々のご相談に応じ、これまで2500名以上の方々を支援している。

お申し込みは、メールにてお願いいたします
豊島区子ども若者課　子ども若者支援グループ
メール：ashisusoudan@city.toshima.lg.jp
※定員に達し次第、受付を終了いたします。